

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 疾病対策課
 担当名: がん対策担当
 内線: 3651

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B37	がん検診受診率向上事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	地域がん対策推進費
事業期間	令和元年度～ 令和3年度	根拠法	がん対策基本法第14条 がん対策推進条例第8条			宣言項目 分野施策	010204 生涯を通じた健康の確保	
1 事業概要 がん検診受診率を向上させることにより、がんによる死亡率の低減を図る。 (1) 成果連動型事業所インセンティブ事業 補助金申請件数が予算の見込みを下回ったことに伴う減額 △72,281千円 (2) 個別受診勧奨事業 事業見直しによる歳出の減額 △141千円 (3) 職域がん検診実施状況調査事業 契約差金等の減額 △504千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 成果連動型事業所インセンティブ事業 105,599千円 40代のがん検診受診率を向上させるため、健康保険組合と連携して事業所に対してインセンティブを付与する。 イ 個別受診勧奨事業 5,605千円 健康保険組合や事業所を通じて、40代の被保険者に対して受診勧奨を実施する。 ウ 職域がん検診実施状況調査事業 4,333千円 県内の事業所及び医療保険者に対するがん検診の実施状況を調査する。 エ がん検診データ分析事業 1,040千円 市町村が実施するがん検診の受診率と受診率に寄与する取組について分析する。 (2) 事業計画 ア 成果連動型事業所インセンティブ事業 対象: 加入する健康保険組合のがん検診受診率実績確認の協力が得られる事業所 内容: 健康保険組合が実施または補助する40代のがん検診受診者の増加件数あたり2,000円を事業所に交付 イ 協会けんぽ埼玉支部及び県内健康保険組合被保険者等を対象とした個別受診勧奨を実施する 40代の協会けんぽ埼玉支部被保険者及び健康保険組合被保険者に個別受診勧奨を実施 ウ 県内の事業所及び医療保険者に対するがん検診の実態調査 調査対象 県内事業所4,000抽出及び41保険者 調査内容 がん検診の実施の有無、受診率、効果があった取組、受診率向上の課題など エ がん検診データ分析事業 市町村が実施するがん検診の実施状況を経年的に把握している県内大学に委託して実施 (3) 事業効果 がん検診受診率の向上 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 民間事業所や健康保険組合との 連携により職域のがん検診受診率を向上に取り組む。 (5) 補正予算の概要 ア 補助金申請件数が予算の見込みを下回ったことに伴う減額 非常勤職員に関する経費の減額 イ 事業見直しによる歳出の減額 ウ 調査委託費の契約差金の減額、事業見直しによる歳出の減額				
2 事業主体及び負担区分 県10/10								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円								
				財 源 内 訳				
予算額		繰入金	諸収入				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△72,926	△72,729	△197				0	43,651
現計額	116,577	115,992	585				0	